



2023年5月期 決算説明資料

2023年7月14日

株式会社きずなホールディングス

東京証券取引所 グロース市場
証券コード：7086



連結業績ハイライト

- 2期連続で売上収益、利益ともに過去最高を更新
- 期初公表の中期計画において「先行投資期」と位置付けたが、投資・業績ともに期初計画を上回り着地

	2023/5期 実績	前期比
売上収益	10,535 百万円	+13.6%
営業利益	1,181 百万円	+10.2%
当期利益	700 百万円	+17.0%
葬儀件数	12,413 件	+15.4%
葬儀単価	796 千円	△0.6%

Topics

出店

- 期初出店計画20に対して、21ホールの実績
- 累計ホール数は130店舗に

葬儀件数

- 4Qはこれまでの超過死亡の反動もあり伸び率低下も、期を通じて好調を維持

葬儀単価

- 2月以降大きく回復
1Q 770、2Q 779、3Q 798、4Q 831（千円）
- コロナ収束に加え、オリジナルプラン好調が続く

コスト 利益

- 出店・人員投資は期初想定以上に進捗
コスト増加の一因となったが、翌期以降の成長に寄与する前向きな内容
- 期初計画比+40百万円の増益着地（当期利益）



連結業績サマリー

- 葬儀件数増加が売上を牽引。期後半には単価も回復し、前期比・計画比ともに増収
- インフレに伴うコスト増に加え、新店・人員投資が期初計画を上回るペースで進捗したことにより営業利益は計画比微減
コスト増加の一因となったものの、採用の好転は今後の成長において極めてポジティブ
- 当期利益においては、人材投資にかかる税制優遇活用により、計画超過にて着地

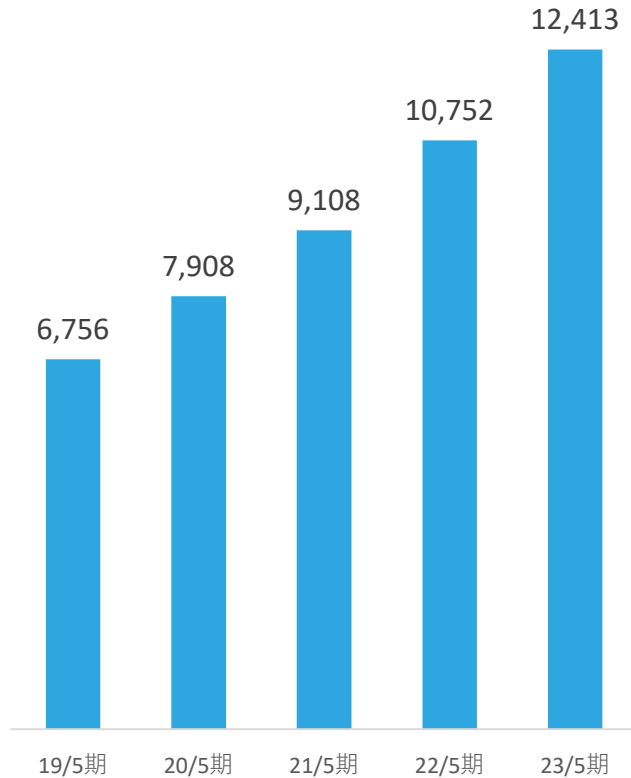
		2022/5期	2023/5期	前期比		2023/5期	
		実績	実績	増減	増減率	期初予想	予想比
売上収益	百万円	9,270	10,535	1,264	+13.6%	10,200	335
営業利益	百万円	1,072	1,181	109	+10.2%	1,220	△39
営業利益率		11.6%	11.2%	△0.4pt	—	12.0%	△0.7pt
当期利益	百万円	598	700	102	+17.0%	660	40
当期利益率		6.5%	6.7%	+0.2pt	—	6.5%	+0.2pt
葬儀件数	件	10,752	12,413	1,661	+15.4%	11,780	633
葬儀単価	千円	801	796	△5	△0.6%	807	△11
ホール数	店	109	130	21	+19.3%	129	1



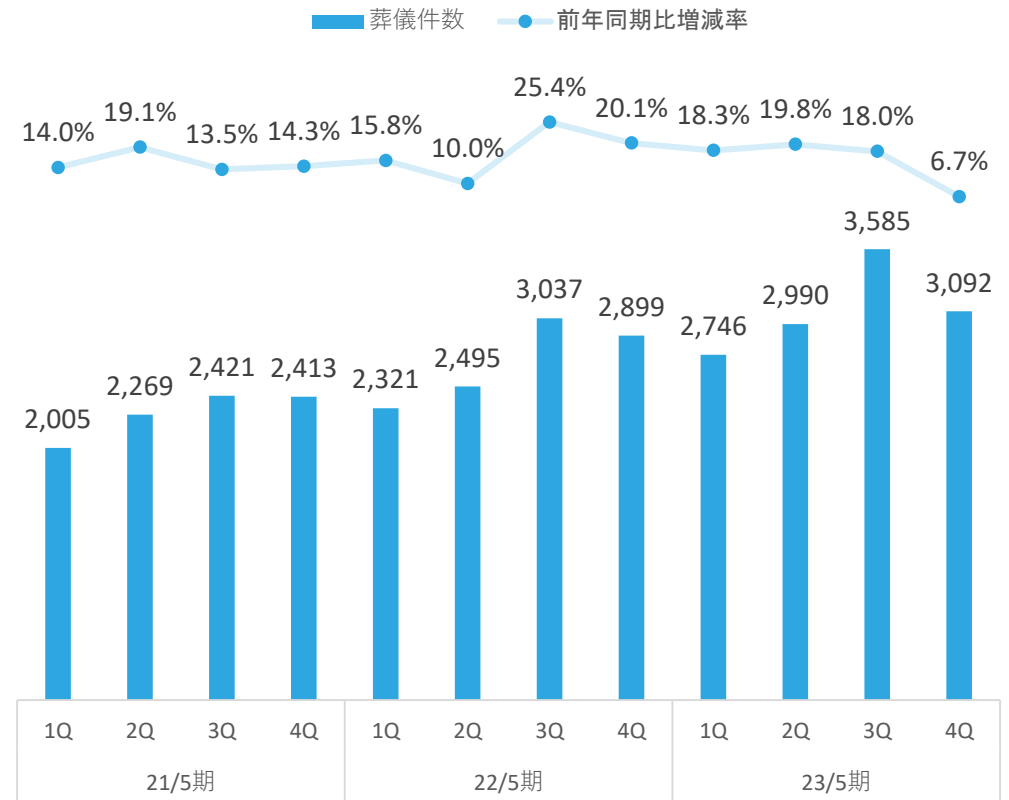
葬儀件数 推移

- 4Q伸び率は鈍化したがる、市場要因によるもの
2022年は全国的な超過死亡傾向にあったものの、4Q頃よりその影響が落ち着きつつあるとの認識
- 展開エリア内における当社件数シェアの低下等は見られず、4Qの件数計画に対しても上振れ

葬儀件数_通期推移



葬儀件数_四半期推移

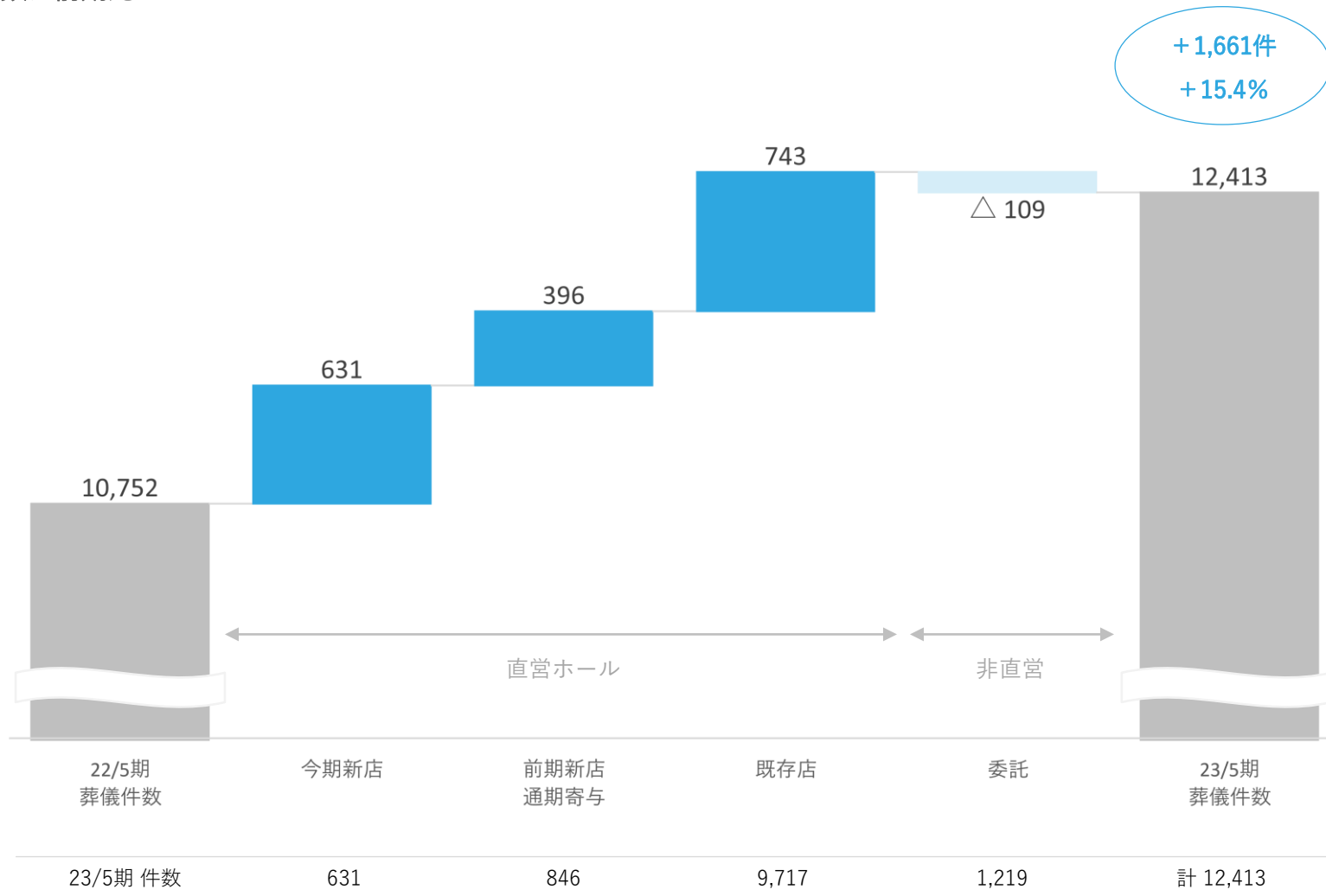


※死亡者数は、夏季（1Q）が少なく冬季（3Q）が多い傾向にあり、葬儀件数には季節性があります。



葬儀件数 増減要因

- 今期新店、前期新店の寄与に加え、既存店件数も大きく伸長
- 既存店件数は前期比+8.3%



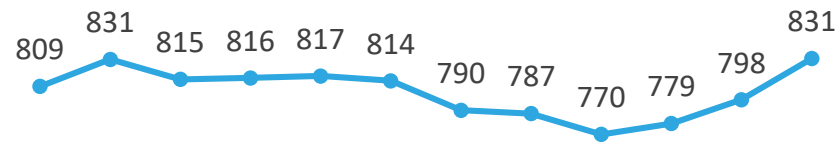
※委託：当社にて集客を行い、公営斎場等の外部ホールにて提携葬儀社に葬儀施行を委託するビジネスモデル。主に首都圏で展開。



葬儀単価 推移

- 2月より回復し、4Qもその水準が定着
- 回復要因は大きく以下2点
 - ①外部要因：コロナが収束に向かいつつあり、葬儀規模が回復傾向
 - ②内部要因：人員投資が奏功し、オリジナルプラン件数が好調

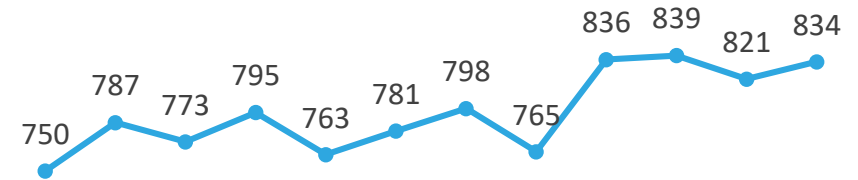
葬儀単価_四半期推移



21/5期	22/5期	23/5期
1Q	1Q	1Q
2Q	2Q	2Q
3Q	3Q	3Q
4Q	4Q	4Q

葬儀単価_月次推移

(単位：千円)



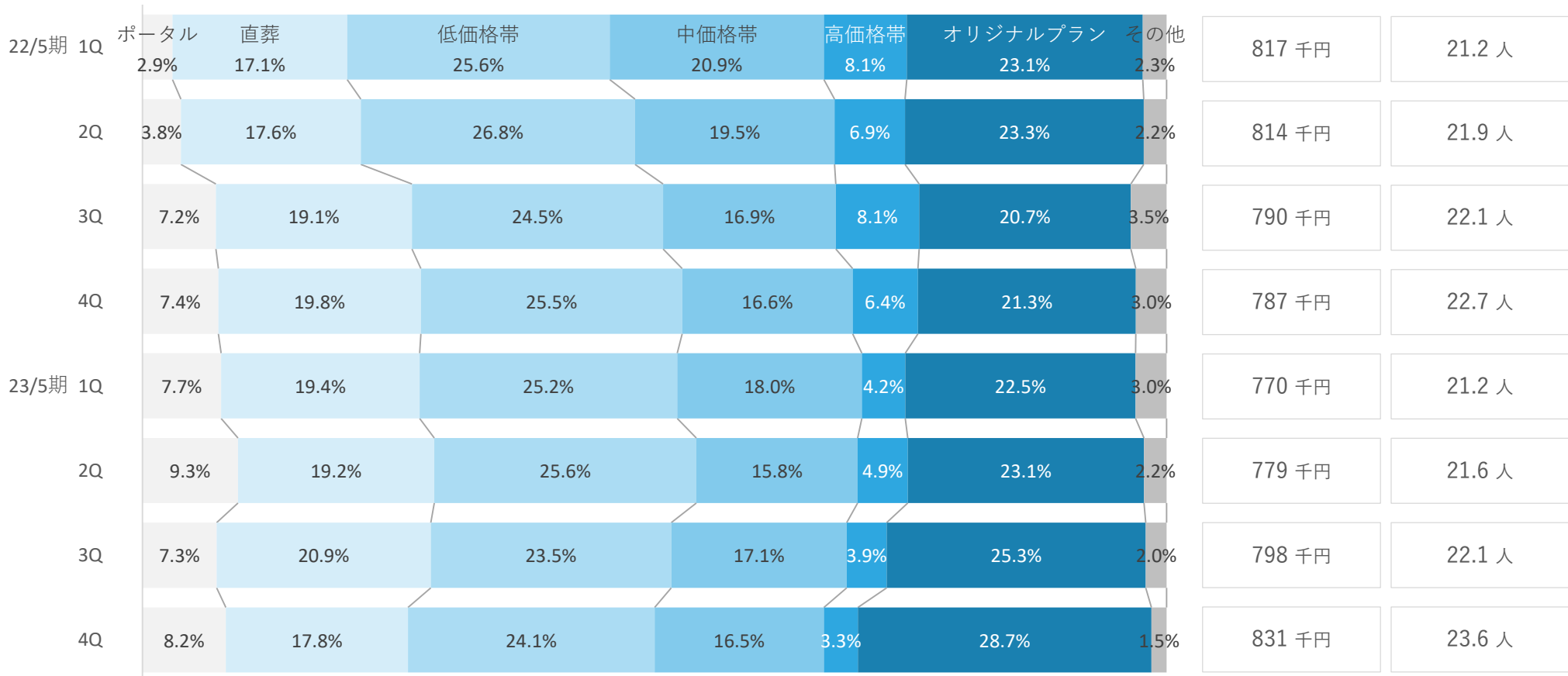
23/5期											
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	1Q		2Q			3Q			4Q		



葬儀単価 増減要因

- オリジナルプラン比率は5四半期連続で上昇し、4Qは過去最高水準に
- 参列者数も回復のトレンド

プラン価格帯別の葬儀件数比率



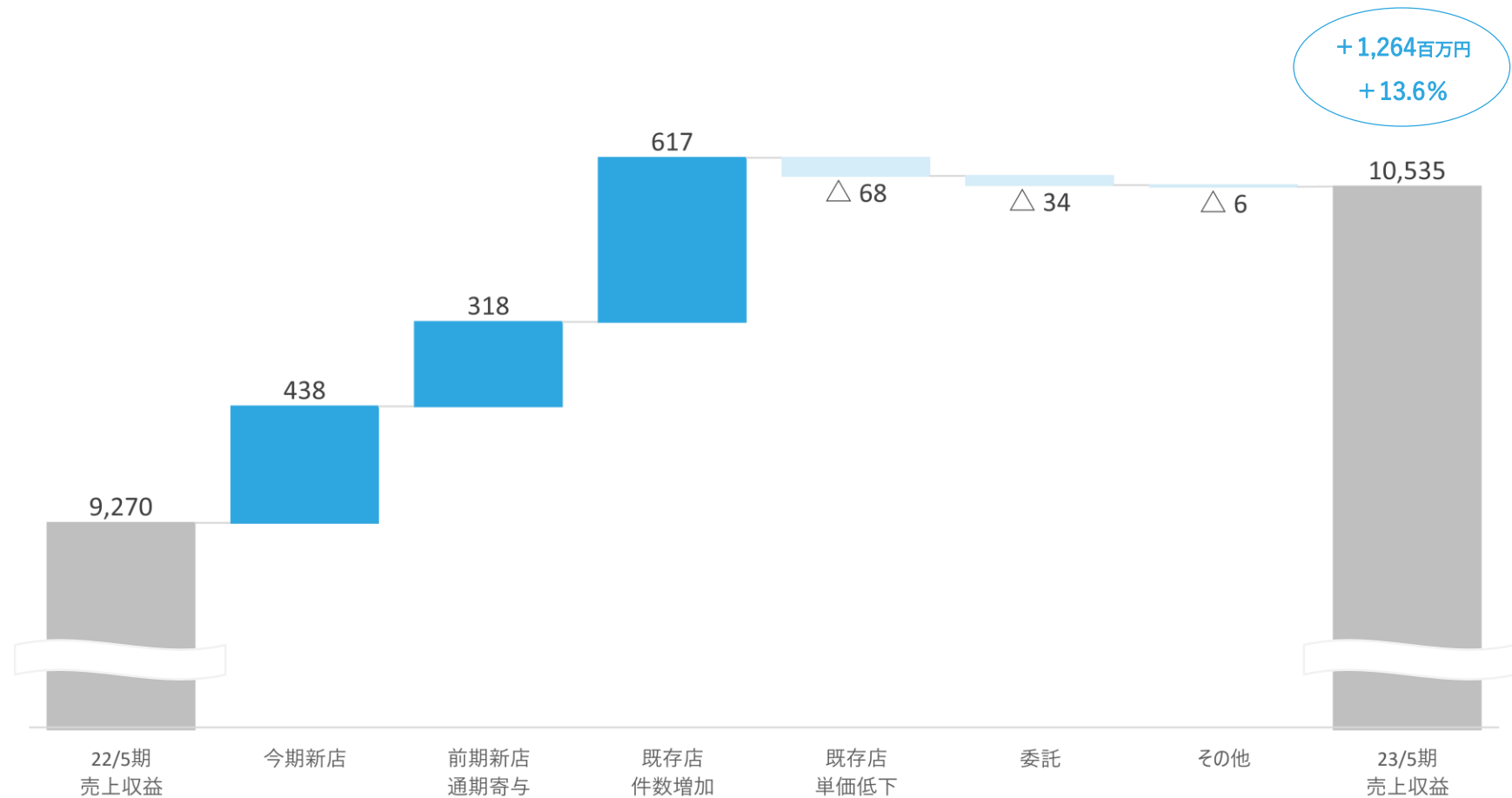
※「ポータル」：インターネット集客事業者（葬儀ポータル）からの紹介による葬儀。
 葬儀ポータルのプランで施行することが主であり、当区分における直葬～低価格帯程度の単価が中心。



売上収益 増減要因

- 新店による増収に加え、既存店売上も前期比+7.3%の伸長
- 通期では既存店単価がマイナスに寄与したが（△68百万円）、単価回復を受け4Qのみでは+89百万円の増収寄与

(単位：百万円)

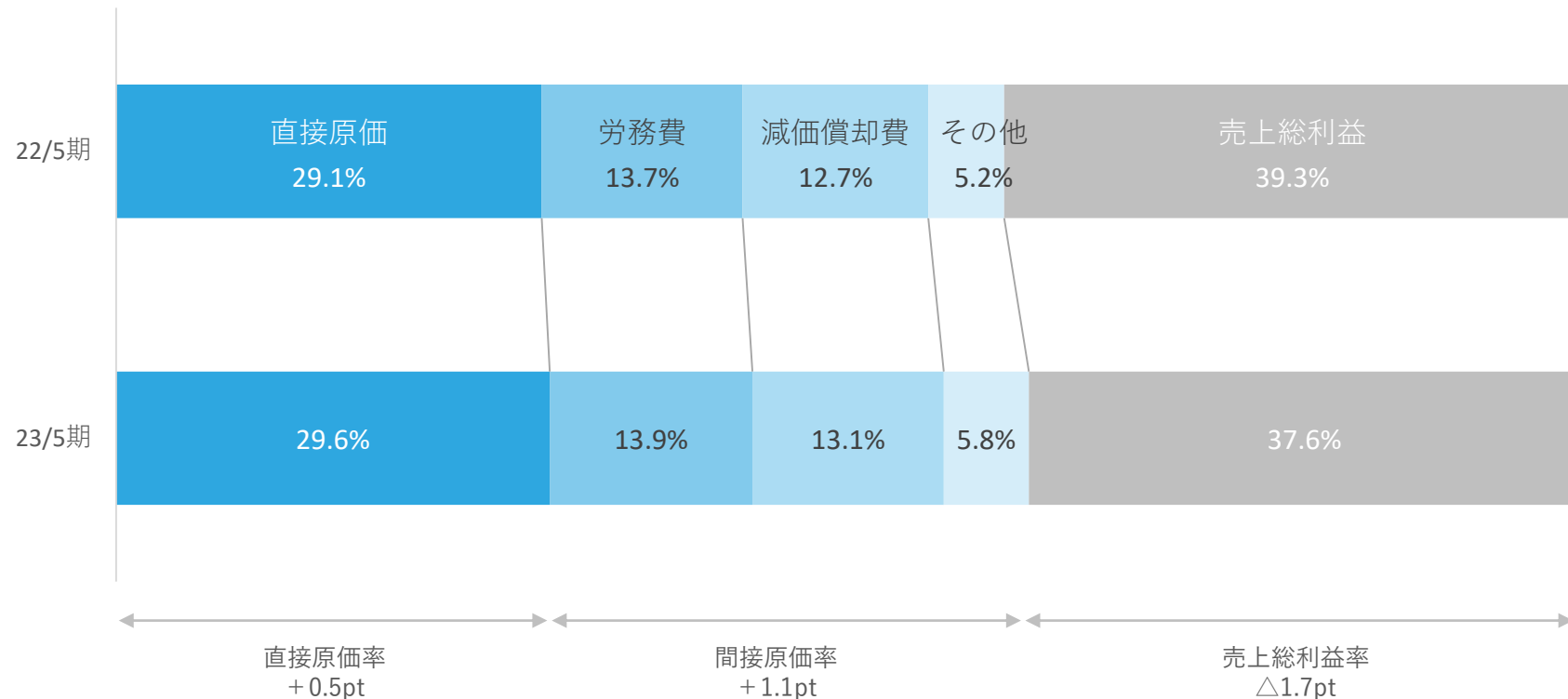




原価率 増減要因

- 物価高に伴う仕入コスト上昇の影響もあり、直接原価率は+0.5pt
- 間接原価率もプラスとなったが、期後半に出店が集中したことも影響しており、想定内水準
(新規出店21店のうち、4Qが7店、うち5月が4店。イニシャルコストが発生する一方、当期における売上寄与は限定的)

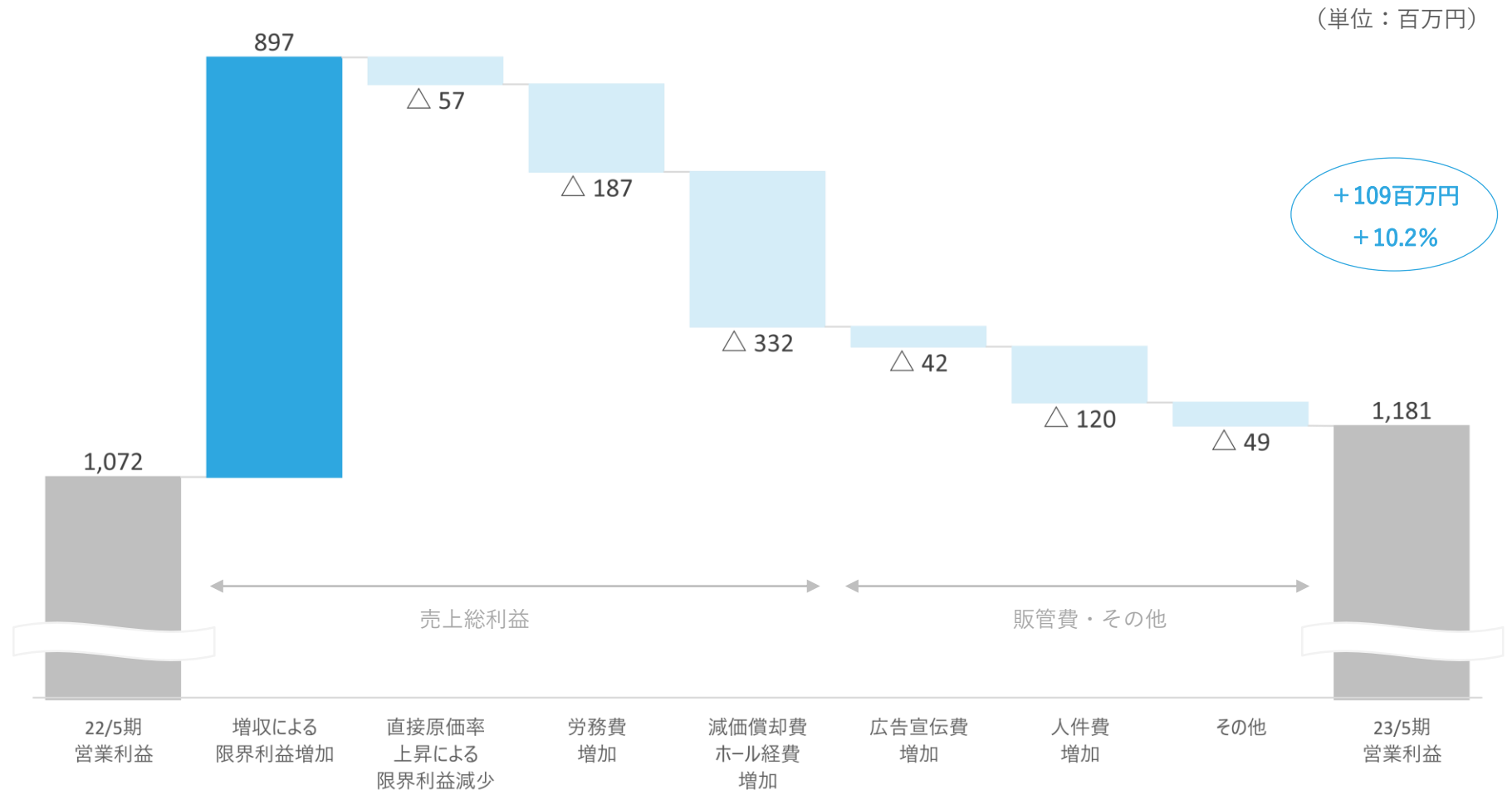
原価・売上総利益の対売上収益比率





営業利益 増減要因

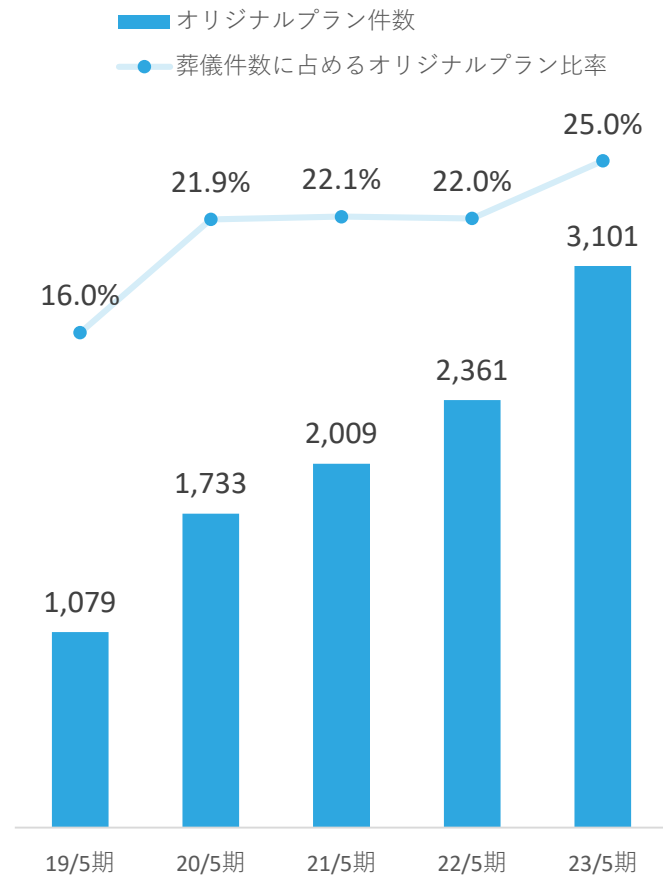
- 期初計画を上回る出店・人員投資を実現
- 結果、労務費、人件費、ホール経費等は計画を上回ることとなったが、翌期以降の成長に向けた先行投資が進行



オリジナルプラン（オーダーメイド型葬儀プラン）

- 「ひとりひとりに合った葬儀の実現」という新しい価値の創造を目指し、2016年より当社独自のオーダーメイド型葬儀をスタート
- 23/3月にはサービス開始からの累計件数が10,000件を突破し、足元では同プランの件数比率も上昇

オリジナルプラン件数／葬儀件数比率

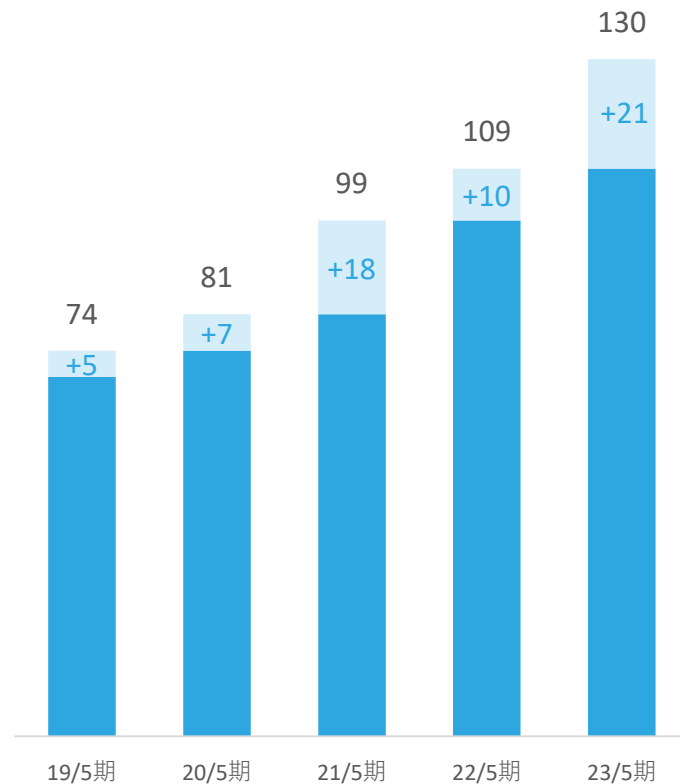




店舗数

- 期初出店計画20店に対し、21店の実績
- 期初計画に掲げた「ドミナント外縁への進出」も着実に進捗（約1/3が既存ドミナント外側への出店）

店舗数推移



店舗数内訳

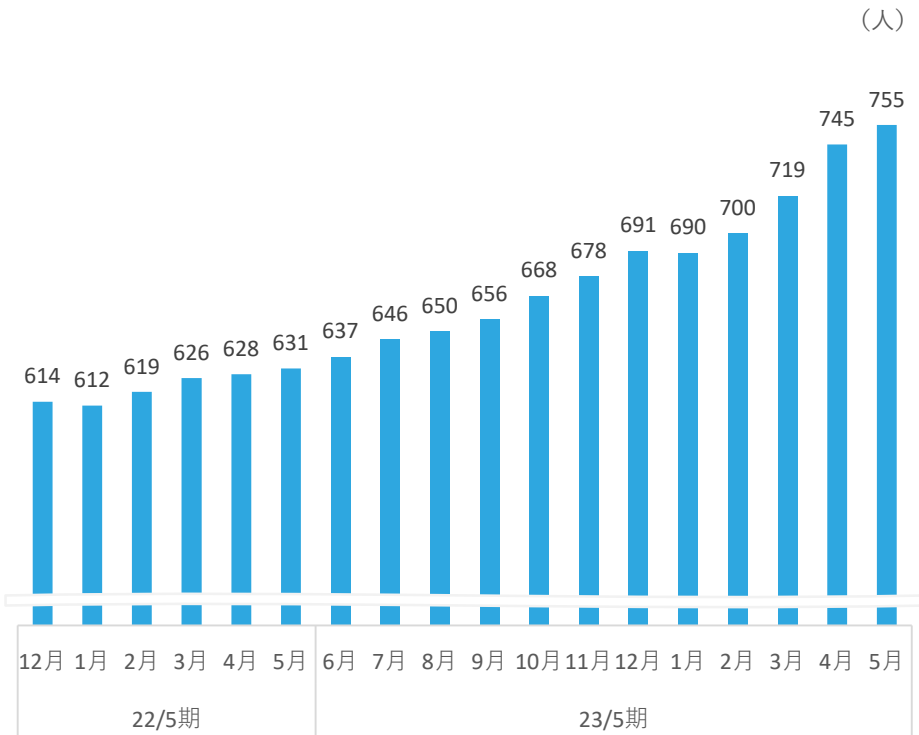
エリア	22/5期末	23/5期末	
	店舗数	増減	店舗数
北海道	18	2	20
千葉	19	5	24
神奈川	1	1	2
愛知	15	5	20
京都	6	-	6
大阪	-	1	1
奈良	1	1	2
岡山	4	1	5
熊本	18	2	20
宮崎	27	3	30
計	109	21	130



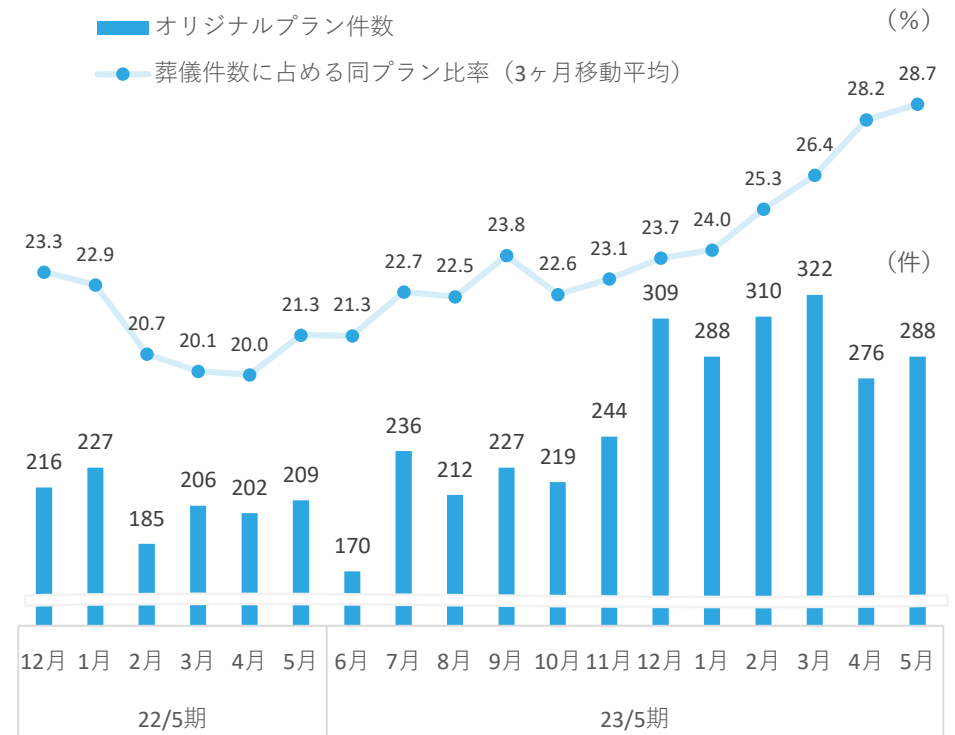
人材投資の効果

- 22/5期までの人員不足を受け、23/5期より人員投資を積極化
- 人員数増加に伴い付加価値向上が進み、オリジナルプラン件数増加（比率上昇）という形で投資効果が顕在化
- 採用の好転をポジティブに捉えるとともに、投資効果の実現に確かな手応え

人員数



オリジナルプラン件数／件数比率



※パート社員、契約社員、派遣社員を含む

P/L サマリー



(単位：百万円)

	2022/5期		2023/5期		増減
		売上比		売上比	
売上収益	9,270	100.0%	10,535	100.0%	1,264
売上原価	5,625	60.7%	6,568	62.4%	943
直接原価	2,695	29.1%	3,120	29.6%	424
労務費	1,272	13.7%	1,459	13.9%	187
減価償却費	1,174	12.7%	1,375	13.1%	201
その他	482	5.2%	612	5.8%	130
売上総利益	3,645	39.3%	3,966	37.6%	321
販管費・その他	2,572	27.8%	2,784	26.4%	211
広告宣伝費	723	7.8%	766	7.3%	42
人件費	1,151	12.4%	1,270	12.1%	119
その他	698	7.5%	747	7.1%	49
営業利益	1,072	11.6%	1,181	11.2%	109
税引前利益	897	9.7%	992	9.4%	95
当期利益	598	6.5%	700	6.7%	102



B/S サマリー

- 借入金（流動負債）が大幅増の一方、借入金（非流動負債）が大幅減
これは、24/5月に期日を迎える借入金2,000百万円の長短振替によるもの
- 当該借入は過去のLBO時の借入の一部だが、期日にリファイナンスすることを前提としており、B/S実態は不変

(単位：百万円)

	2022/5期	2023/5期	増減
流動資産	1,675	1,827	151
現金及び現金同等物	1,362	1,454	92
非流動資産	21,597	26,414	4,817
有形固定資産	4,466	5,532	1,066
使用権資産	12,485	15,902	3,417
のれん	3,625	3,625	0
資産合計	23,273	28,242	4,968
流動負債	3,043	5,531	2,488
借入金	800	3,088	2,288
リース負債	925	1,093	168
非流動負債	15,683	17,453	1,770
借入金	3,748	2,187	△ 1,560
リース負債	11,563	14,810	3,246
負債合計	18,726	22,985	4,259
資本	4,547	5,256	709
負債及び資本合計	23,273	28,242	4,968

※当社は、IFRSリース会計基準に基づき、リース取引を使用権資産・リース負債として認識しています。
使用権資産・リース負債のうち大部分は、ホールの賃借によるものです。

CF サマリー



(単位：百万円)

	2022/5期	2023/5期	増減
営業CF	2,080	2,070	△ 9
税引前当期利益	897	992	95
減価償却費	1,325	1,553	228
法人所得税の支払額	△ 352	△ 400	△ 47
その他	210	△ 75	△ 286
投資CF	△ 849	△ 1,657	△ 808
有形固定資産の取得	△ 728	△ 1,351	△ 623
合併出資	－	△ 88	△ 88
その他	△ 121	△ 218	△ 96
財務CF	△ 924	△ 320	603
短期借入金の借入・返済	0	0	0
長期借入金の借入	591	1,642	1,051
長期借入金の返済	△ 651	△ 917	△ 266
リース負債の返済	△ 863	△ 1,044	△ 180
現金等の増減額	306	92	△ 214
現金等の期首残高	1,056	1,362	306
現金等の期末残高	1,362	1,454	92



本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。